

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 企業情報ネットワーク

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・「経営理念」、「経営方針」「弊社が目指す会社の姿」を作成し、経営者は、会社のあるべき姿を従業員に説明し共有している。 ・従業員は、自らの使命を理解し、やりがいを感じている。 ・会社のあるべき姿の実現に向け、日々改善に取り組んでいる。								8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方を社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守の規程があり、法令遵守の重要性を、全従業員に向けて定期的に発信している。コンプライアンスに関して、月に1度第1金曜日に全従業員への啓発を行っている。																	16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として公正な取引に努め、全従業員に向け、その重要性を発信している。 ・不公正競争行為の禁止を含む行動規範を整備し、明文化している。 ・仕入先等に対し、不当な値引き圧力がないか、担当者を配置し、経理担当者と2重でチェックしている。										10								16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・責任者(総務室長)を、任命している。 ・自らの事業活動が、社会・環境に及ぼす正と負の影響(可能性)を把握するため、幹部会議(6ヶ月に1回程度)、全体会議(月に1回)で確認している。																	16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許、商標、著作権などの侵害排除について、規程を設けている。 ・知的財産に関する講習会等に参加している。								8.2 8.3	9									
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・弊社HPに個人情報取り扱い規定を明記している。また、専門業者に依頼し、情報管理を行い、サーバーを分散設置して管理している。 ・情報に関してはサーバーから離れた場合には情報が開示されない。情報閲覧にはパスワードを設定し必要な時以外は見ることができない。また万が一の場合には遠隔操作ができる設定にしているなど情報漏洩防止対策を徹底している。 ・会社が閉まっている時、個人情報を含む台帳等は、所定の場所に保管している。																		16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・定期的な顧客への訪問やコロナ禍になってからは電話で、顧客(企業、金融機関、行政等)の声を確認し、双方向コミュニケーション、また要望に細やかに対応できるように努めている。																	16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスマント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・取引先の活動に关心を持ち、取材するなど活動を理解することに努めている。 ・CO2排出量の削減をはじめとした地球環境などの問題意識の共有に努め、記事を作成し顧客に配信している。				5			8		10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		地震の経験を踏まえ、情報機器のバックアップ、データ化、また本社のあるビルの強化等を行った。BCPを策定し、従業員と共有している。								9		11		13.1					16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・現経営者が事業承継に関し、中小企業家同友会等で講習を受け先代と税理士、司法書士等で話し合い令和元年5月に代表を交代した。 ・経営陣に不慮の事故や病気などもしものことがあった場合に備え、人事を含めたリスク管理を行っている。							8	9										17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2		5			8					12	13	14	15	16	17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 企業情報ネットワーク

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1 1 人権 2 経済 3 環境 4 教育 5 健康 6 安全 7 エネルギー 8 経済 9 環境 10 経済 11 環境 12 経済 13 環境 14 経済 15 環境 16 経済 17 環境	2 2 人権 3 経済 4 環境 5 健康 6 安全 7 エネルギー 8 経済 9 環境 10 経済 11 環境 12 経済 13 環境 14 経済 15 環境 16 経済 17 環境	3 3 人権 4 経済 5 健康 6 安全 7 エネルギー 8 経済 9 環境 10 経済 11 環境 12 経済 13 環境 14 経済 15 環境 16 経済 17 環境	4 4 人権 5 経済 6 健康 7 安全 8 エネルギー 9 経済 10 環境 11 経済 12 環境 13 経済 14 環境 15 経済 16 環境 17 環境	5 5 人権 6 経済 7 健康 8 安全 9 エネルギー 10 経済 11 環境 12 経済 13 環境 14 経済 15 環境 16 経済 17 環境	6 6 人権 7 経済 8 健康 9 安全 10 エネルギー 11 経済 12 環境 13 経済 14 環境 15 経済 16 環境 17 環境	7 7 人権 8 経済 9 健康 10 安全 11 エネルギー 12 経済 13 環境 14 経済 15 環境 16 環境 17 環境	8 8 人権 9 経済 10 健康 11 安全 12 エネルギー 13 経済 14 環境 15 経済 16 環境 17 環境	9 9 人権 10 経済 11 健康 12 安全 13 エネルギー 14 経済 15 環境 16 経済 17 環境	10 10 人権 11 経済 12 健康 13 安全 14 エネルギー 15 経済 16 環境 17 経済	11 11 人権 12 経済 13 健康 14 安全 15 エネルギー 16 経済 17 環境	12 12 人権 13 経済 14 健康 15 安全 16 エネルギー 17 経済	13 13 人権 14 経済 15 健康 16 安全 17 エネルギー	14 14 人権 15 経済 16 健康 17 安全	15 15 人権 16 経済 17 健康	16 16 人権 17 経済	17 17 人権 18 経済
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。差別や各種ハラスメントの禁止について、就業規則に定めている。 ・差別やハラスメントに関して、男女の担当を配置し、女性社員で男性担当者に相談しやすいことは女性担当者に、男性社員で女性担当者に相談しにくいことは男性担当者に相談するなど意見がいいやすい職場づくりに努めている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・メンタルヘルスを確保するために安心して発言・行動できる職場環境の実現に向けて担当者を配置し、啓発活動を実施している。 ・また、担当者は講習等への出席、またその内容を朝礼や会議で全社員の前で話すことや文章化することにより社員と共有している。 ・社内警備を入れ、万が一の事があればボタンを押せば警備会社に通報がいき、警備員が駆けつけるようにしている。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員・パート社員)には職務規定に定めるなどの公正な待遇を行っている。					5.5			8.5 10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。	●		・業務時間(8:30~17:30)外労働をなくすよう、業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革への取組み、有給休暇などの取得奨励を実施している。 ・また、育児、ボランティア活動へ参画しやすい職場環境を整えている。			3		5.5			8.5 8.8	10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・研修体制の整備や必要経費の支給により、外部研修の受講や各種資格の取得を奨励している。(実績:熊本法人会昨年から今年にかけ実施した簿記の勉強会、2,3級の資格取得) ・良好な職場環境の醸成や部下の能力開発など、管理職が適切なマネジメントを実施できるため、熊本法人会や中小企業家同友会等が実施している講習への参加を促進している。				4	5.5			8 9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・全従業員が参加する毎朝の朝礼にて交通事故等への注意喚起や健康増進への取組みの促進を行っている。 ・従業員及び家族の健康維持向上を呼び掛け、スポーツを推奨している。 ・健康診断の経費補助を行っている。			3					8							17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。			4.4	5.1 5.5			8.5 10.2 10.3								16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・会議の人数制限や会議室の窓開けなどを徹底している。 ・時差出勤や在宅勤務(ZOOM打合せ等)を導入するなど、新しい働き方に対する労務管理体制を整備している。 ・来客者の名前把握や少人数での打合せ、ペットボトルのお茶出し、アルコール消毒、体温計、パルスマーティの設置などを実施している。			3					8 9.1		11 12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・企業データや請求書システム等を紙ベースからデータベースへの変更するなど、ICTを活用したマネジメントとマーケティングの実現に向け、業務改革に取り組んでいる。 ・その他のシステムも専門業者に入ってもらい順次、紙ベースからデータベースへ移行している。							8 9.1		11 12								
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●					3	4				8 9			12						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 企業情報ネットワーク

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・有害化学物質を把握し、適切な管理及び処理(専門業者への持ち込み)に取り組んでいる。			3.9			6.3						11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・会社の照明をLED蛍光灯に変更し、オフィスの節電に取り組んでいる。 ・エアコンも体調に支障のない程度に適切な温度(夏は28度、冬は20度)の温度設定を実施している。(ただし、体調不良等が出た場合は柔軟に対応) ・公用車(自家用兼用)は、ハイブリッド車を推進している。 ・【予定】従業員のエコカー補助金制度を2022年10月に導入する。 ・電気使用料を把握し、毎月削減に努めている。 ・帰社時節電タップを使用し(パソコン、コピー機、シュレッダー、エアコン、加湿器)主電源を切っている。その他の機器も省エネモードに切り替えている。							7.3							13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・エアコンの温度設定を低く又は高くしすぎないように(夏は28度、冬は20度)にしている。 ・営業以外の従業員は公共交通機関での通勤、営業はハイブリット車を推奨している。 ・【予定】従業員のエコカー補助金制度を2022年10月に導入する。 ・【予定】2022年1月より簡易検査シート活用し排出量把握できるようにする。		2.4				7.2 7.3 7.a							12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業及び従業員の活動において、なるべく弁当を持参するなど廃プラやレジ袋、割りばしなどの使用削減に努めている。 ・印刷機のインクは大豆油インクを使用、事務用品はグリーン購入法適合商品を使用するなど環境負荷の低減に努めている。					6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生用紙の利用を推進している。 ・データでの管理を主とすることでペーパーレス化、また裏紙の利用に積極的に取り組んでいる。 ・事業所のごみ分別を徹底している。						9.4				12.2 12.4 12.5			14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・水の保全に関する張り紙を掲示し、水をしつばなしにしないことやトイレを流す際に大小を使い分けるなど節水に取り組んでいる。		2.4		6.1 6.3 6.4 6.6						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生紙、裏紙の利用を促進している。今後も引き続き再生紙の割合を増やしていく。 ・事務用品等備品も業者に相談して環境に配慮した製品がある場合は優先して購入・利用するようにしている。						9.4				12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2			6.4							12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●													11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●						6			9.4				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・植林等の森林整備活動に熊本県中小企業家同友会を通じて取り組んでいる。				6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・会社の昼食や来客時や社員の飲み物等で繰り返し使用できる容器やガラス製のコップを推奨するなどプラスチックの使用削減や環境にやさしい素材の使用に取り組んでいる。										12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・事務作業の従業員は公共交通機関での通勤を推奨している。 ・公用車(自家用車兼用)はハイブリッド車を推奨している。 ・【予定】従業員のエコカー補助金制度を2022年10月に導入する。						9.4				11.2		13.1 13.3						
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●		・公用車(自家用車兼用)は、ハイブリッド車を推奨している。 ・【予定】従業員のエコカー補助金制度を2022年10月に導入する。				7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				11.6 11.a	12.8	13					17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社 企業情報ネットワーク

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 		
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・情報誌発刊・企業データ照会使用時に想定されるリスク(情報漏洩等)の洗い出しと対策(情報の管理強化等)を実施している。 ・自社製品の安全確保のために専門業者にアドバイスを受け対策を講じている。 ・提供するサービスの質を確保するため、電話や訪問により顧客の意見を聞き、商品を改善している。			3.9						9			12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・会社で使用する製品等において、ユニバーサルデザインを考慮している。 ・階段への手すりの設置等を実施している。								9.1	10	11.7							17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●			2.3 2.4						7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●								7						12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●		・空家問題解決への手助けとして、弊社発行の週刊誌に不動産競売物件情報を掲載し顧客へ情報提供している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15			17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・従業員に対し、居住する地域の活動に参画するよう奨励している。 ・会社が所属する異業種団体を通じて、地域の防災活動やボランティア活動に参画している。地域が抱える課題解決のため、寄付を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・熊本地震後避難訓練を行っている。 ・従業員に熊本市が公開しているハザードマップ、避難所等を周知している。				4								11.5		13.1			16		
	45	【防災・減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●			1.5		3	4							10.2	11.5		13.1				16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●											9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		・従業員に対し、SDGsの普及啓発を行っている。 ・SDGsに関する講習会への参加、また社内でSDGsに関する会議(勉強会)を実施しており、従業員にSDGsの意識が浸透している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●						4				8.6		10.2								17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●						4.4				8.5 8.6										17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●			2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15			17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。